

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 HARP-13A型複合型航空路監視センサー処理装置設置工事外4件

開札年月日 令和4年8月2日（落札決定日 令和4年8月24日）

入札執行官署 国土交通省航空局

落札金額 ￥38,610,000 -

落札者 NEC ネットズエスアイ（株）

予定価格 ￥48,861,898 -

積算額 ￥48,861,898 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥44,419,908 -

調査基準価格 ￥44,722,118 - 調査基準価格の100/110 ￥40,656,471 -

基準評価値 225.124

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	評価点 (満点122点)	第1回入札			第2回入札			摘要
		入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	入札金額	評価値	評価値 ≥ 基準評価値	
NEC ネットズエスアイ（株）	113.5	35,100,000	323.361	○				第1回 落札
（株）エービテック	105.0	39,800,000	263.819	○				
（株）リバフィー通研	110.0	43,000,000	255.813	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。

※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

低入札価格調査の実施概要（建設工事）

件 名：HARP-13A型複合型航空路監視センサー処理装置設置工事
外4件

発 注 機 関：国土交通省航空局

調査対象業者名：NECネットエスアイ株式会社

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	<p>調査対象者は、国土交通省航空局発注の工事案件に元請、下請を含め多数携わっており、航空局の複雑に連携されているシステムを扱っている。今回の施工場所である技術管理センター及び東京航空交通管制部における、同種工事や多数の電気通信工事の実績もあることから協力会社との連携により、効率的な工事の遂行が可能である。また、コロナ禍における資材調達において、安定した供給能力がある取引実績業者からの資材の仕入れが可能であること、かつ現場作業におけるノウハウの蓄積や過去施工経験により必要経費を最小限に抑えることができる。</p> <p>また、熟練した経験から効率的に作業遂行が可能であることから、管理費の費用低減が図られている。</p>
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	<p>契約対象工事付近において5件の手持ち工事があるが、本工事における納期や施工期間の重複状況及び人員確保について施工に支障を与える恐れはないことを確認した。</p>
(3) 契約対象工事に関連する手持ち工事の状況	<p>契約対象工事に関連する手持ち工事はない。</p>
(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	<p>当該工事場所である技術管理センターは、調査対象者の事務所、倉庫が近隣に位置するため、資機材運搬、管理面において経費の節減が可能で、緊急時の対応及び安全管理に優位性があることを確認した。</p>
(5) 手持ち資材の状況	<p>当該工事では手持ち資材を活用する予定はなく、新規調達となり、調達数量・納期については、問題ないことを確認した。</p>
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	<p>コロナ禍においても長年にわたる取引がある安定した供給能力を持つ取引実績</p>

		業者から集中して資材を仕入れることが可能であることを確認した。
(7) 手持機械数の状況		調査対象者が所有する手持機材は、工具類のみである。 他の重機について、協力会社が所有する手持機材(重機)を使用する計画であるが、必要時に提供を受けられる体制を整えていることを確認した。
(8) 労務者の具体的供給見通し		労務者の確保計画を確認し、当局で想定した工数以上の作業員を確保できていること、そして自社及び下請会社から必要な人数の労務者を確保できることをヒアリングにより確認した。
(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者		工事名：システム開発評価・危機管理センター 洋上管制処理システム (TOPS) 設置 その他工事外 2 件工事 発注者：国土交通省航空局 他：14 件
(10) 経営内容		決算書から、収益性を確認することができ適切なものと判断する。
(11) (1) から (10) までの事情聴取した結果についての調査検討		今回の入札金額について、資料の提示及び事情聴取の実施により、上記調査事項について、確認した結果、本件は入札価格が調査基準価格を下回っているものの、当該業者が契約履行を行うことについて、特段問題はないものと認められる。
(12) (9) の公共工事の成績状況		過去に施工した公共工事は適切に行われている。
(13) 経営状況		問題なし。
(14) 信用状況	法令違反の有無	該当なし。
	賃金不払いの状況	該当なし。
	下請代金の支払遅延状況等	該当なし。
(15) その他の必要な事項		該当なし。